

2019年9月18日
JR北海道旭川支社

「秋の踏切事故防止キャンペーン」を実施します！

JR北海道では、令和元年秋の全国交通安全運動の実施にあわせ、踏切事故の防止を図るため9月21日から「秋の踏切事故防止キャンペーン」を実施します。

今年度に入り、踏切事故が1件発生しています。その他にも悲惨な事故につながりかねない無理な踏切横断による列車の急停車は、依然として多数発生している状況です。

キャンペーン期間中は、全道各地の駅や踏切で、「踏切手前での確実な一旦停止と安全確認」や「万が一、踏切内に閉じこめられたら、そのまま車を進めて、まず脱出」、「車が動かなくなった時には発炎筒や非常ボタン等で列車を止める」などの呼びかけを行います。



踏切事故防止キャンペーンの様子

記

1. 実施期間 2019年9月21日(土)から9月30日(月)までの10日間

2. 実施内容

- ・踏切事故防止PR用ポスターの掲出
- ・踏切、駅等での啓発資材の配布
- ・列車内での放送案内による事故防止の呼びかけ
- ・特急列車の客室内情報表示装置活用によるPR活動
- ・ラジオCMによる踏切事故防止の呼びかけ

3. 旭川支社管内における踏切等での啓発活動予定

- ・9月24日(火) 10時00分～ 宗谷線 南2丁目踏切(名寄市東1条南2丁目)
10時00分～ 宗谷線 永山町7丁目踏切(旭川市永山1条15丁目)
- ・9月26日(木) 9時00分～ 宗谷線 弁天通り踏切(稚内市大黒1丁目)
- ・9月27日(金) 10時20分～ 旭川駅 東・西コンコース(旭川市宮下通8丁目3番1号)
- ・9月30日(月) 10時00分～ 石北線 西7号線踏切(北見市緑町554-11)